

土曜学習の実施体制（イメージ）

国（文部科学省）

- ・土曜日の教育活動の在り方の検討
- ・都道府県・市町村への必要な支援策の実施
- ・全国的な普及啓発・関係者のネットワークの構築

都道府県（教育委員会等）

- ・域内の土曜日の教育活動全体の方針を検討
- ・多様な主体の参画促進・情報共有の仕組みづくり
- ・コーディネーターや多様な関係者が学び合う機会の充実

＜実施主体＞ 市町村（教育委員会等）

- ・域内の土曜日の教育活動の方針を検討
- ・学校、保護者、地域の関係者等の理解促進、目標の共有
- ・コーディネーターの育成

※これまでの学校支援地域本部や放課後子供教室等の機能の活用、または新たな取組として、学校・家庭・地域の連携・協働により子供を育む体制づくりの一環として実施

各学校区

学校支援地域本部・放課後子供教室・学校運営協議会 等

※その他、学校・家庭・地域の関係者が集う機会を活用

～各学校区における取組方針の検討～
（トータルプロデュース）

連携・協力

PTA
おやじの会等
保護者組織

コーディネーター

- ・学校の要望や課題の共有
- ・教育課程と連動したプログラムの検討

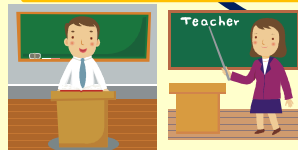
※学校支援等の地域コーディネーターや元PTA、自治会長、
企業退職者など多様な主体が連携して参画

- ・プログラムに応じた人材の依頼
- ・実施可能なプログラムの調整

地域の
多様な団体

学校の要望と地域・企業等の取組のマッチング

校長・教職員



多様な主体の参画・連携協力の促進

多様な人材の参画

具体的なプログラム内容・実施方法の検討

- | | | | |
|------------|-------------------|-----|-----|
| 地域
人材 | 保護者 | 企業人 | 大学生 |
| NPO
関係者 | 学習塾
習い事
指導者 | 外国人 | 研究者 |

参画

企業

NPO

民間教育
事業者

大学等

土曜日ならではの多様なプログラムの充実

家庭や地域の教育力の向上

社会総掛かりによる土曜日の豊かな教育環境の実現

